

事務事業名		緑の少年団支援事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		林務課		H28係等名		里山保全係		H27係等名		里山保全係	
基本計画上の位置づけ		政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり							
		施策	54	自然とのふれあいと環境学習の推進							
目的	対象(誰・何を)	児童						指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	森林・林業の重要性を理解してもらうとともに、団体活動での体験を通じて心豊かな人間性を育む						緑の少年団数(団体)		6	
	向上させたい上位施策の成果指標	自然とふれあいを持ったことのある市民の割合									
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	飯伊地区交流会参加・活動団数(団体)				6	6	6	-		
	定性目標										
事業概要	市内6小学校(緑の少年団)への活動補助 <参考>細々目名:森林環境保全推進事業費(千代小学校・千栄小学校・上久堅小学校・三穂小学校・上村小学校・和田小学校)										
27年度事業内容	事業内容					名称			活動指標		
	市内6小学校(緑の少年団)への活動補助(千代小学校・千栄小学校・上久堅小学校・三穂小学校・上村小学校・和田小学校)					活動回数			56回		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		300	300	300	300						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		300	300	300	300						
人件費計(千円)②		358		358							
正規職員所要時間		100		100							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		658	300	658	300						
事業内容・目標達成状況の振り返り	各少年団の活動が計画通りに実施され、より良い体験活動ができているが、学校現場の受入れ態勢が課題。										
改革改善の考え方	①問題点	現在、6少年団が森林に触れ合う活動や飯伊地区交流会に参加しているが、新たな団の設立が無い状態である。									
	②改革提案	地域と一体となった活動と地域の支援をこれまで以上に行っていく必要がある。									